

《本競技会における撮影について》

近年、女性競技者に対する盗撮行為は、超望遠レンズでの撮影を利用するなど、年々、悪質になっています。

本大会では、女性競技者が安心して競技に打ち込める環境整備のため、競技場周辺の巡回、不審者に対する注意などの盗撮防止策をとっています。

そのため、大会期間中、撮影が許可されるのは下記の場合に限らせて頂きます。

○ 大会運営本部より許可された記者等、ビブスを着けたカメラマン

○ 大会出場校（企業）、部活等の関係者、当該選手の保護者、家族等

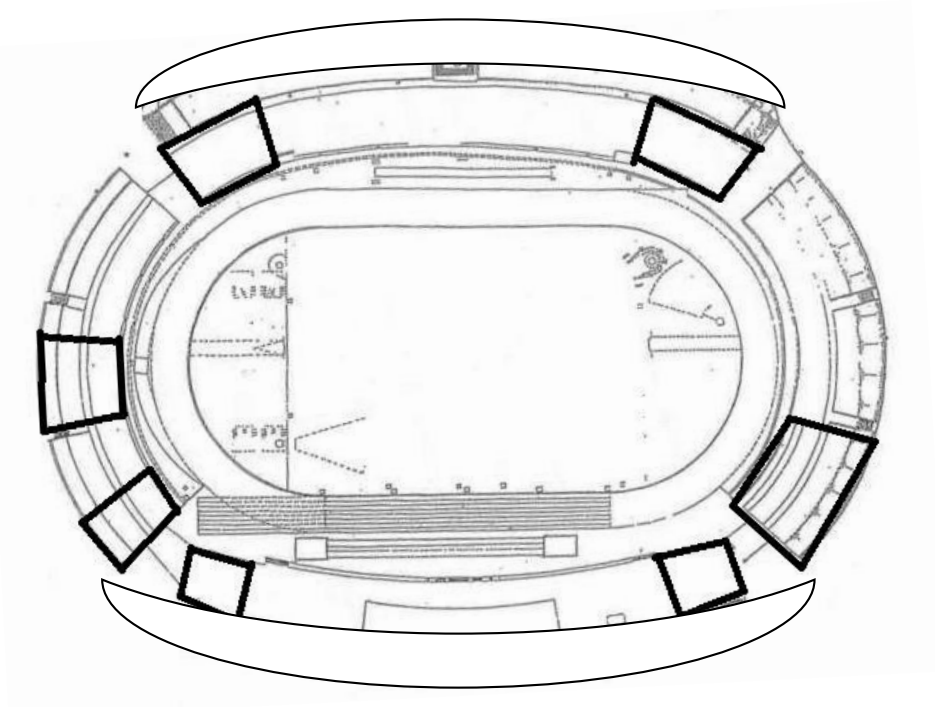
※撮影中、上記に該当するか係員が確認をする場合があります。

お手数とは存じますが、ご協力よろしくお願い申し上げます。

- ・ 競技者本人、及び競技者の保護者の了解がない撮影を禁止します。
- ・ フラッシュ撮影や赤外線撮影装置を利用した撮影は禁止します。
- ・ スタート時は、静寂を保つため、シャッター音が鳴らぬようご注意ください。
- ・ 撮影は観客席（スタンド）からとし、トラック、フィールド内での撮影を禁止します。
- ・ 撮影禁止区域が設置されていない場合においても、盗撮・防犯上の理由により、下記の場所での撮影禁止にご協力ください。

【観客席（スタンド）からの撮影制限について】（下図参照）

- ・ 各種目のスタートの後方 ×
- ・ 走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳の助走後方・着地前方 ×
- ・ 走高跳マットに向かった正面（クリアランス動作中） ×
- ・ 競技者がスターティングブロックの足合わせをしたり、試技を待っている時や体を動かしているなど準備行動の撮影 ×



※ 以上の制限を守って撮影をした場合につきましても、画像・動画を営利目的に利用したり、本人の許可なくウェブサイトに掲載することはできません。